

図書館アンケートに寄せられた主な意見やご質問にお答えします。

<ご意見>	<図書館からの回答>
(1) サービスについて	
①貸出中でない資料を予約したい	資料の取り置き（貸出中でない資料の予約）は、利用者の皆さんにとって便利に思われるかもしれませんが、資料の抜き取りに人手を要する他、資料を保管する期間、他の利用者が利用することができないなどの弊害もあります。また、安易に予約して取り置いたまま利用されない資料もあることが予想されますので、現段階では実施の予定はありません。利用者の皆さんにとって本当に便利なサービスになるのかどうか慎重に検討していきたいと思ひます。
②長く借りられるサービスがほしい	貸出期間や冊数は南山大学図書館利用規程ならびに南山大学図書館資料貸出取扱要項に定められています。学部学生が一般貸出で借りた資料（1～3年生：15冊2週間、4年生：20冊2週間）は、MyLibraryから1回の更新が可能ですが、予約が入っている資料は更新の対象外となります。つまり、更新や返却のタイミングで、次に利用したい人に資料が引き渡されることとなります。図書館の資料は大学構成員すべての方のための資料です。長く借りたい場合には、お手数ですが貸出・返却カウンターで再貸出の手続きを行ってください。予約が入っていないければ何度でも繰り返し借りることができます。なお、夏期・春期休暇前には、長期貸出を実施していますので、ぜひご利用ください。
③MyLibraryの貸し出し延長日数を2週間に引き延ばしてほしい	MyLibraryから貸出更新する場合、返却期限日は更新した日から2週間延長されます。つまり返却期限日の1週間前に貸出更新すると、返却期限日は1週間しか延長されないこととなります。返却期限日当日に貸出更新すると2週間延長されます。
④延長が1回しかできない	MyLibraryからの貸出更新は1回のみ可能ですが、図書館に来館して返却・再貸出手続きをすることで更新回数が増やされますので、次はMyLibraryからの貸出更新が可能となります。
⑤レファレンスサービスがどんなサービスかわからない	レファレンスサービスは、「資料や情報を求めている人と適切な情報源を図書館員が手助けをして結びつけるサービス」と定義されています。具体的には、以下のようなサービスを提供していますので、図書館を利用する際に困ったことがありましたらぜひご利用ください。 1. 図書館の利用案内 2. 図書館Webページで提供しているサービス（蔵書検索OPAC、電子リソースや機関リポジトリ等）の利用案内 3. テーマに沿った資料や情報の探し方のサポート 4. 必要な情報が明確な場合は、それが収められている資料の調査・紹介 5. 他大学や他機関への資料貸借・文献複写依頼（図書館に所蔵が無い場合） * 課題・懸賞問題の解答、医療・健康相談・法律相談・身上相談・将来の予想に属する問題・古文書等の鑑定・物品の価値判断などはサービスの対象外です。
⑥夏休み前や年末のILL複写・貸借依頼できる期間を長くしてほしい	2021年度より、MyLibraryからのILL複写・貸借依頼については、夏期休暇中や年末年始も休止せずに受け付けています。しかしながら、ILLは依頼先の事情も関連し、年末・年始には多くの大学・機関でILLを休止していますので、依頼先がないのが実情です。夏期休暇中については、依頼先が少なくなりますが、可能な範囲でILLを継続しています。
(2) 資料について	
①必要な資料がない、資料が少ない	大学の学習や研究に必要な資料については、購入希望図書として申し込んでいただくことができます。図書館Webページの利用ガイドより詳細をご確認ください。
②小説をもう少し入れてほしい。最新の注目されている本が早く入ったらうれしい。	図書館の資料は「本学の学生および教職員の、学習・教育・研究活動に必要なかつ十分な資料を、媒体を問わず広く体系的に収集するとともに、建学の理念に基づいた特色あるコレクションの形成に努める」方針に則り収集しています。したがって、限られた予算の中では、小説や最新の注目されている本についても、学習・教育・研究により直結した資料が優先されますのでご理解ください。その趣旨に沿った資料については、購入希望図書として申し込んでいただくことができます。
③お薦め本を紹介してほしい	館内には非常に多くの資料がありますので、その中から興味のある本を探し出すのはなかなか難しいですね。今後、図書館ではお薦めの資料やテーマに沿った資料の紹介などを積極的に行っていきたいと考えています。学生の皆さんと協同して行うことも検討していますので、その際にはぜひご協力ください！
④資料がどこにあるかわからない	蔵書検索（OPAC）で必要な資料を特定したら、次の手順で図書館内の資料を探してみてください。 1. 画面表示を「詳細表示」に変更する。 2. 画面に表示された「配置場所」「状態」から資料が利用可能かどうかを確認する。「配置場所」が「学外書庫」、「状態」が「貸出中」の場合には、資料は利用できないので、予約ボタンを押して予約する。（資料が利用可能になったらメールが送信される） 3. 資料が利用可能な状態であれば「配置場所」「請求記号」を確認する。「配置場所」に示されたフロアに行き、フロア入口にあるフロアマップでコーナーや「請求記号」の場所を確認する。 ご自身で資料を見つけられない場合には、遠慮なくスタッフに声をかけてお尋ねください。
⑤書架から一度出した本をその場で軽く目を通した時に、都度返却棚に置きにくいのが面倒	図書館は学外書庫も含めて約70万冊の図書と約15,000タイトルの雑誌を所蔵しています。膨大な資料の中で、1冊の本が誤って別の場所に置かれてしまうと、その資料は不明資料となり探し出すことができません。利用後の資料を返本台に置いていただくのは、図書館のスタッフが正しい場所に資料を戻し、利用者の皆さんが確実に資料を手にとることができるようにするためであることをご理解いただければと思います。
⑥DVDを館外貸出したい	視聴覚コーナーは、授業の合間にDVDを視聴して時間を過ごしたり、映画やテレビドラマを視聴しながら語学学習をしていただく目的で設置されました。したがって、視聴覚コーナーに来ていただければ、いつでもDVDを視聴できるように貸出禁止の扱いにしています。また本と異なり、映画のDVDは著作権の権利者の数が多く、製作にも莫大な費用がかかっていることから著作権の扱いが複雑です。そのため、館外貸出をするためには著作権処理済の資料でなければなりません。視聴覚コーナーのDVDには著作権処理されていない資料が含まれており、著作権法の観点から館外貸出ができないものもあります。なお、マイク図書にもDVD資料があり、著作権処理済の資料は館外貸出が可能です。

(3) 施設設備について	
①利用者用のコンセント、エレベーター、1階のトイレなどが欲しい	2022年度に着工予定の「ライネルス中央図書館構想」に基づきリニューアルにおいて、施設・設備の改修が予定されています。すべての要望や希望が実現されるわけではありませんが、完成をお待ちください。
②蔵書検索用PCの反応が遅い	図書館設置の蔵書検索用PCは、利用に際してID・PW認証の他にセキュリティ等の処理が行われるため、利用開始までに時間を要します。2022年度よりキャンパス内でのBYODが本格化しますので、館内設置のPCの台数も削減される予定です。ご自身のPCやスマホからの利用をお薦めします。モバイル版/アプリ版のOPACも用意していますのでご活用ください。

(4) その他	
①司書課程履修者が図書館でアルバイトできたらいいなと思う。資格課程を取っているとなかなかバイトができないし、実際に分類記号やシステムに触れた方が身につくと感じるため。	<p>図書館では、現在学生アルバイトは雇用していませんが、司書課程・学校図書館司書教諭課程の授業を1クォーター以上（または、1科目以上）受講している学生の方を対象に、図書館の業務を実際に体験できる「図書館研修」を行っています。</p> <p>研修は下記の全5メニューです：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料の発注から装備：資料の発注から提供までの流れを体験 ・広報活動：館内の掲示物作成など、広報活動を体験 ・学生用図書の選定：学生用図書の選書を体験 ・返本作業：返却された資料を書架に戻す過程を体験 ・レファレンス：館外からの資料取り寄せを体験 * Q3.Q4のみ <p>毎年度、4月と9月に募集を行いますので、ぜひお申込みください。</p>
②可能でしたら、学外書庫にある本や雑誌の一覧（リスト）のようなものがあると嬉しいです	<p>学外書庫には約27万冊の資料が保管されていますので、残念ながら、一覧（リスト）の提供は困難です。学外書庫には、以下の資料が保存されています。</p> <p><学外書庫保存資料></p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究用図書の一部 ・製本雑誌の一部（継続停止の和雑誌・洋雑誌） ・アメリカ政府刊行物（USGP）、経済協力開発機構（OECD）の一部 ・有価証券報告書 ・旧瀬戸図書館所蔵資料